

## I 前文と意味 1-2節

### 信仰入門②十戒

出エジプト20章1-17節

2010年10月24日

1、出エジプトの恵みへの感謝と約束の地での生活の指標

2、新約的意味

①善悪の基準

②キリストへの養育係(教師)

③祝福の指標:十戒はキリストで成就している

## II 神様との関係 3-6節

1、ほかに、なにももの神としてはならない

2、偶像を造っても、拝んでもならない

→信仰生活は、神との契約から始まる この契約は結婚の契約にたとえられる 私達は神様を知りつくすことはできない 唯一の神への信仰が祝福の土台

## III (続) 神様との関係 7-11節

3、神のみ名を、みだりに唱えてはならない

4、安息日を覚えて、聖とせよ

→神様を人格として尊び、神の偉大なみ業と人格を信頼し、信仰を優先する

## IV 隣人との関係 12-14節

5、父と母を敬え

6、殺してはならない

7、姦淫してはならない

→いのちの源である神を信じ、神の方法である両親を敬う 神からのいのちを尊重し、いのちにあづかる関係と人格・愛・信頼を重んじる

## V (続) 隣人との関係 15-17節

8、盗んではならない

9、偽りの証言をしてはならない

10、隣人の家をむさぼってはならない

:隣人愛は盗まない(物、名誉、心等)ことが基本→盗まないために、むさぼり(原罪)と戦う必要→この戦いは人を十字架の福音(ロマ7:7-10、22-8:4)と愛(ガラ5:13-16)に導く